

竹馬会情報紙

ホームページアドレス
<http://chikubakai.com>



竹馬会キャラクター
なベムシ君

「なしか」24回連続出場で2年連続5回目の優勝 仮装大賞は「ちやいにーず」が初の受賞



第24回泥田バレーボール大会は、6月3日(日)、晴天の下、77チームが参加して開催されました。今年も残念ながら前日にキャンセルがあり、1チーム少ない77チームとなりました。例年100チームを超える申し込みがありますが、今年は83チームとが例年より少なく、抽選で漏れたところが5チームしかなかったため、早めのキャンセルであれば出られたチームもあったかもしれません。

そんな中、今年からは朝から天気にも恵まれ、午後からの日差しは暑いくらいでした。

すっかり定着したバーベキューも、ほとんどのチームが行っており、試合以上に盛り上がりつつありました。前日、竹馬会の買い出しに駅前のサンリブに行くと、ホルモンセンターの店長さんが「明日は三光で泥田バレーがあるので、今日はお客さんが多いですよ」と、我々を竹馬会とは知らずに話しかけて来ました。また、参加チームの中には「新鮮市場にバーベキューの材料を買いに行ったら手羽先が3パックしかなかった」というところもありました。泥田バレーは、かなりの経済効果をもたらしているようです。

試合は、24年連続出場の玖珠町の「なしか」が2年連続5回目の優勝。仮装大賞は上毛町の「ちやいにーず」が初受賞しました。



種まきは17日(日)に行う予定でしたが、雨のため延期となりました。天気をみながら改めて実施します。

ひまわり畑の誘起作業
泥田バレー会場の整地作業のあと、黒沢憲次さんが今年のひまわり畑となる相良伸司さんと上野勝己さんの畑を鋤いてくれました。

6月9日
(土)、泥田バレー会場の整地作業を行いました。土曜日ということもあり人数は少なかったですが、トラクター2台で何とか作業は終わりました。



喜崎市でも泥田バレー?

今年は、2年ぶりに長崎県喜崎市から「喜岐レディース」も参加しました。

来年5月に喜崎市でも泥田バレーを開催する予定で準備をしているということで、前日の交流会では、会場準備や大会運営について熱心にメモを取っていました。

実現すれば深川市、呉市、平田市に続いて4カ所目の交流になりそうです。

河川敷の花壇がきれいに!

花が終わり枯れてしまった河川敷の花壇が、いつのまにか全部抜かれ、すっかりきれいになっていました。木下茂さん、好美さん夫妻が抜いてくれたそうです。ありがとうございました。感謝!

河川敷の草刈り

6月2日(土)泥田バレーの看板立ての後、今年最初の河川敷の草刈りをしました。例年より1月以上遅くなり、草が伸びすぎて大変でした。



今後の予定

■ひまわりの種まき

今年も『福島ひまわり里親プロジェクト』のひまわりを育てます。梅雨の時期ですので天気の模様を見ながら種まきを実施したいと思います。黒沢さんが1回鋤いてくれましたが、できれば苦土石灰や除草剤も散布できたらと思います。天気次第ですが23、24日頃に苦土石灰、除草剤の作業、30日、1日頃に種まきができればと思います。今後の日程はメールにてお知らせしますのでご協力の程よろしくお願いたします。

